

公益財団法人広島平和文化センター

国際交流・協力課 平成23年度事業計画書

1 国際交流・協力事業

(1) 国際交流・協力事業への助成（予算額：88万7千円）

市民レベルの国際交流・協力の推進を図るため、広島市内で活動している国際交流・協力活動団体が、自主的に企画・実施する国外又は広島市内での国際交流・協力事業に対して助成を行う。

補助金の種類等

補助金の種類	対象団体	事業区分		補助金額
国際交流・協力活動振興補助金	活動実績2年以上の団体	国外事業	外国で行う国際交流の推進又は国際協力の推進を目的とする事業	限度額 40万円
		市内事業	広島市内で行う国際交流の推進又は国際協力の推進を目的とする事業	限度額 15万円
		姉妹・友好都市事業	海外の姉妹・友好都市に16日以上滞在して日本の伝統的な文化・スポーツ等の普及指導を行う事業	限度額 40万円
国際交流・協力活動育成補助金	活動実績2年未満の団体	事業区分はありません。		限度額 10万円

(2) 国際交流ネットワークひろしまの運営（予算額：107万円）

広島市内の国際交流・協力活動団体等の連絡会議「国際交流ネットワークひろしま」加入団体間の連携を深めるため、加入団体が活動しやすい環境づくりに努めるとともに、市民レベルの国際交流活動を促進するため、ホームステイ等のボランティア登録を受け付け、非営利機関等からの依頼によりあっせんを行う。

- ・ 内容：「国際交流ネットワークひろしま」加入団体への情報提供等、研修室・ボランティア活動コーナーの運営、ホームステイ等のあっせん

- ・ 「国際交流ネットワークひろしま」加入団体数 248団体

（平成23年7月1日現在）

(3) 国際交流・協力の日の開催（予算額：301万4千円）

広島市内の国際交流・協力活動団体の連携を強化するとともに、市民の国際交流・協力活動に対する関心を高めるため、国際交流・協力活動団体が連携し、学びを基調とした研修会や展示・バザー等を開催する。

- ・ 時期：平成23年11月20日（日）（予定）

- ・ 場所：広島国際会議場、平和大通り緑地帯、平和記念公園等

- ・ 参加予定人数：約6,250人

(4) ペあせろべの開催（予算額：10万円）

在住外国人と市民が、各国・地域の食文化や民俗芸能等を通じて交流を行う「ペあせろべ」を開催する。

- ・時 期：平成23年10月下旬（予定）
- ・場 所：中央公園芝生広場（予定）
- ・参加予定人数：延べ35,000人

(5) 「姉妹・友好都市の日」の開催及び「ヒロシマ・メッセンジャー」の運営

（予算額：569万9千円）

広島市が海外の6つの姉妹・友好都市ごとに創設した「姉妹・友好都市の日」に市民参加型の記念イベントを開催し、市民交流の一層の拡大と国際意識の高揚を図る。また、「姉妹・友好都市の日」記念イベントの企画・立案及び進行や、国際理解事業の講師として学校等で講演を行う「ヒロシマ・メッセンジャー」を募集・選考する。

名 称	月 日	選 定 理 由
大邱の日	5月2日	姉妹都市提携日
ハノーバーの日	5月27日	姉妹都市提携調印日
モンリオールの日	7月10日	ミニチュアガーデン寄贈式開催日(平成12年)
ボルゴグラードの日	9月第2日曜日	ボルゴグラード市の生誕記念日
重慶の日	10月23日	友好都市提携日
ホノルルの日	11月9日	本市での提携記念式典開催日(昭和34年)

「姉妹・友好都市の日」（6都市）記念イベントの開催

- ・時 期：原則として各都市の日又はこれに近い日
- ・場 所：広島市留学生会館等
- ・内 容：各都市の文化・歴史・音楽等の紹介
- ・参加予定人数：約9,800人

「ヒロシマ・メッセンジャー」の運営

- ・メッセンジャーの募集

募集時期：平成23年10月

募集内容：姉妹・友好都市ごとに男女各1人、計12人

任 期：平成24年1月～12月

(6) ひろしま市民活動支援総合情報システム（ひろしま情報a-ネット）の管理運営（予算額：24万2千円）

国際交流ネットワークひろしま加入団体の活動等について、ひろしま市民活動支

援総合情報システムにおいて広く市民に紹介する。

- ・内 容：国際交流ネットワークひろしま加入団体の概要及び活動内容、イベント情報等

(7) 外国人市民の日本語能力向上支援事業（予算額：13万3千円）【新規】

地域日本語教室の日本語ボランティアのスキルアップを図るための実践発表会や各教室が抱える課題を解決するために自由に情報交換する場を提供することで連携や相互協力等についての認識を深め、日本語ボランティアのネットワーク組織の構築を図る。

- ・内 容 日本語指導方法に関する実践発表会  
ボランティアのネットワーク構築に向けた意見交換会等
- ・対 象 地域日本語教室で活動している市民ボランティア50名

## 2 国際化推進事業

(1) 国際交流員による国際交流事業の実施（予算額：2万円）

地域レベルでの国際交流及び国際理解の推進を図るため、国際交流員を学校等広島市関係機関が実施する国際交流・国際理解事業に派遣するとともに、国際交流員が市民からの質問や相談に応じる国際交流員の相談日を国際交流ラウンジにおいて実施する。

- ・実施予定：派遣（72回）、相談日（12回）

(2) 情報誌の発行（予算額：2万円）

外国人のために英語での生活・文化情報誌を作成し、配布する。また、これらの情報をインターネットでも提供する。

- ・内 容：「HIRO CLUB NEWS」（英語版）  
：月1回 各100部 約40頁  
「ひろしま市民と市政」（毎月15日号）抜粋（英語版）  
：月1回 各100部 約5頁

(3) インターネットでの情報発信・受信機能の充実（予算額：93万8千円）

国際交流・協力活動情報、ネットワークひろしま加入団体情報等のホームページの内容を随時更新し、インターネットを利用した情報発信・受信機能の充実を図る。

- ・アクセス目標件数：約128,000件

(4) 国際交流・協力団体との連携（予算額：25万5千円）

広島地域の国際交流・協力事業の連携・調整を図るため、財団法人ひろしま国際セ

ンター等関係機関との連絡会議を開催するとともに、二国間団体の総会・講演会や地域国際化協会の研修会等に参加する。

(5) ボランティア通訳者の研修・派遣事業（予算額：50万8千円）

外国人市民の増加に伴い、区役所、学校などでの相談などに通訳者を派遣するため、ボランティア通訳者の登録制度を設けて通訳者及び市民を対象にした研修を行うとともに、ボランティア通訳者派遣のための必要経費を措置し、外国人市民などの支援を行う。

(6) 外国人市民のための多言語情報提供（予算額：24万1千円）

外国人市民の生活に必要な情報を抽出して多言語で提供することにより、暮らしやすさに配慮したまちづくりを推進する。

(7) 外国人市民の相談、通訳・翻訳事業（予算額：958万9千円）

日本語に不慣れな外国人市民のために、多言語で対応できる相談窓口を開設するとともに、行政機関等への通訳派遣、生活関連情報の翻訳、相談窓口に関するニーズ調査、情報提供を行う。当事業は、緊急雇用創出事業（広島県緊急雇用対策基金事業）として実施する。

・対応言語：中国語、スペイン語、ポルトガル語、英語

### 3 その他

広島国際会議場国際交流라운ジの管理運営を行う。

・国際交流라운ジ

場 所：広島国際会議場 1階

開館時間：午前9時から午後7時（4月1日～9月30日）

午前9時から午後6時（10月1日～3月31日）

休 館 日：12月29日～1月3日

コーナー：情報カウンター、ボランティア情報コーナー、ミーティングコーナー  
新聞・雑誌コーナー、リーフレットコーナー、掲示板コーナー  
国際協力コーナー、インターネットコーナー、図書コーナー